

敬愛



第 14 号 (最終号)

敷島中学校校長室より

海野 武仁

Tel : 055-277-3151 Fax : 055-277-5161

E-mail : kai-schu@city-kai.ed.jp

それぞれの「道」への思い



校庭に書かれたメッセージ

が感動の涙をおさえることができませんでした。すばらしい卒業式をありがとう。

本日、1年生、2年生の皆さんは、平成28年度の全ての教育課程を修了しました。4月からはそれぞれが進級します。2年生は最上級生となり、敷島中学校の顔となります。1年生は中堅学年として、先輩から学び、支え、後輩のよき手本とならなければなりません。

卒業式の式辞の中で、「岐路」という言葉を使いました。あなたの人生を変えるかもしれない分かれ道です。「正」という漢字は「一に止まる」と読むことができます。それぞれの道は一本ではありません。いくつもの岐路があり、そのたびに「選択」をしなければなりません。一つ止まって自分の心と向かい合い、焦らずにどれが正しい道なのか考えてください。そして、選んだ道が「正解」といえるよう、自分の力でたくましく歩んでほしいのです。

さて、春休みが始まります。気持ちをリフレッシュさせるにはとてもよい時期です。この節目の時を大切に、新たなスタートへの構えを、それぞれの道への思いを、しっかりと確認しておいてください。

～ 平成28年度 感動の第70回卒業式を終えて ～

13日、皆さんは、お世話になった先輩方を温かく、厳粛に送り出してくれました。「これほど感動したことは……。」という来賓の言葉でもわかるように、式場の誰もが自然にあふれ出た思いを全身で感じた卒業式でした。卒業生はもちろん、在校生の多く

予告なし避難訓練

信装置の音源を使い、短時間で実施しました。

大きなゆれが来るまでの時間は、気象庁の速報発表から長くても十数秒から数十秒と短く、震源が近ければ速報が間に合わないこともあることを忘れてはいけません。つまり、その一瞬の判断と行動が、自分の命を守ることにつながるのです。

16日、午後4時05分、予告なしの避難訓練が行われました。緊急地震速報(気象庁)受



素早く机の下にもぐる生徒たち

一年間ありがとうございました

平成28年度の学校生活が、無事終了いたしました。生徒たちは本当によく頑張りました。そして、その姿は、私たちに多くの感動をもたらしてくれました。

保護者や地域の皆様には、本校教育にご理解とご協力をいただきました。一年間、温かく支えていただいたことに、心より感謝申し上げます。

今後も、生徒のより良い成長のために、力を尽くしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



平成29年 3月 24日

甲斐市立敷島中学校職員一同

みなさんの進級にあたり、2つの詩を贈ります。何を感じ取るかは、あなた次第です。

星とたんぽぽ

詩：金子みすゞ

青いお空のそこふかく、
海の小石のそのように、
夜がくるまでしずんでる、
昼のお星はめにみえぬ。
見えぬけれどもあるんだよ、
見えぬものでもあるんだよ。

ちってすがれたたんぽぽの、
かわらのすきに、だアまって、
春がくるまでかくれてる、
つよいその根はめにみえぬ。
見えぬけれどもあるんだよ、
見えぬものでもあるんだよ。

こだまでしょうか。

詩：金子みすゞ

「遊ぼう」っていうと
「遊ぼう」っていう。

「ばか」っていうと
「ばか」っていう。

「もう遊ばない」っていうと
「遊ばない」っていう。

そうして、あとで
さみしくなって、

「ごめんね」っていうと
「ごめんね」っていう。

こだまでしょうか、
いいえ、だれでも。

【平成29年度 4月はじめの予定】

- 6日（木） 新任式・始業式
- 7日（金） 入学式
- 10日（月） 学年・学級開き
- 11日（火） 給食開始、発育測定

